

## APPLIED BUSINESS STUDIES REVIEW

# ビジネス 実務論集

No. **16**

1998年3月

## 論文

- Administrative Support Occupations Skill Standards についての考察 ————— 田中篤子… 1  
 組織機能の変容と新しい職場形成の課題 ————— 北崎 寛…11

## 報告

- 韓国の企業秘書  
 — 組織と秘書業務 ————— 島本みどり・水谷啓子  
 油谷純子・森田園子…21  
 プレゼンテーション能力の育成をめざした情報教育の試み ————— 戸田昭直・西川三恵子…33

## 研究ノート

- 新経営パラダイムとビジネス実務の能力 ————— 大津洋子…41  
 対人サービス場面における実務能力の養成  
 — 「社会的実践」を中心として ————— 丹治和典…49  
 ホスピタリティ試論 ————— 古閑博美…57  
 グローバル企業と異文化コミュニケーション  
 — 組織における異文化コミュニケーションの分析的枠組みについて ————— 河原和英…67

## 編集後記

日本ビジネス実務学会に改称してから2回目の論集です。平成9年12月25・26の両日、東京のホテルで編集のための調整会議を行いました。今回は10本の応募がありましたが、残念ながら2本は掲載できませんでした。

論文は2本です。田中篤子先生の「Administrative Support Occupations Skill Standards についての考察」は、アメリカのV-TECS(The Vocational Technical Construction of States)とPSIが共同で作成した「経営支援職の技能基準」の紹介です。わが国でも、早晚この種のを考えて行かなければならなくなりますので、その際に示唆を与えてくれるものと思います。北崎寛先生の「組織機能の変容と新しい職場形成の課題」は、総会屋対策にかかわって不要論も出ている総務部の変遷をあとづけ、新しい総務部門のあり方を示したものとして評価できます。報告も2本です。島本みどり先生達の「韓国の企業秘書—組織と秘書業務」は、経済が破綻した韓国の企業秘書の調査報告です。しかし、今回の経済破綻で、調査時点のものと現実とは異なってくるかもしれません。

戸田昭直・西川三恵子両先生の「プレゼンテーション能力の育成をめざした情報教育の試み」は、プレゼンテーションスキルをビジネスリテラシーの一つと捉え、オーサリングツールの利用による作品製作を通して、プレゼンテーション能力の涵養をねらっています。研究ノートは4本です。大津洋子先生の「新経営パラダイムとビジネス実務の能力」は情報テクノロジーに的を絞って、その進歩によって経営パラダイムも新しい段階を迎えていることを指摘しています。丹治和典先生の「対人サービス場面における実務能力の養成—社会的実践を中心として—」は、対人サービス場面をとりあげ、そこでの実務能力を分析し、その養成にあたっては、社会的実践を通して体得すべきことを提案しています。古閑博美先生の「ホスピタリティ試論」は、サービスにかわる新しい概念ホスピタリティを紹介し、どうすれば、わが国に根ざすかについて考察しています。河原和英先生の「グローバル企業と異文化コミュニケーション試論」は、異文化コミュニケーションを類型化し、グローバル企業で検証しています。

以上、8本いづれも今後のわれわれの研究に示唆を与えてくれるものばかりです。これらを参考にして、研究を進めてください。

また、多くの方が応募されることを願って止みません。

(福永弘之記)

■編集委員 福永弘之(委員長)、田中篤子、佐藤啓子、中佐古勇、森貞俊二、  
吉田寛治、佐藤東九男、大宮 登

ビジネス実務論集  
No.16 1998  
平成10年3月発行

発行 日本ビジネス実務学会 編集委員会  
☎004-8603 札幌市清田区清田4条1丁目4番1号  
札幌国際大学短期大学部内  
TEL(011)883-2490  
制作 (株)アイワード  
TEL(011)241-9341(代)